



Super Global Elementary school 五木東 SGEたより

平成30年7月20日(金)発行



「あつい心」「あったかい心」 「ありがとうの心」を大切に！！

第3回目のGC養成講座(グローバル・コミュニケーター養成講座)は、小学校にとって最も身近にいらっしゃるグローバルな方をお招きしました。

五木中学校に今年度赴任された、馬場哲也校長先生に「夢かなって 豪州へ」と題して、3年間オーストラリアの日本人学校で勤務された経験をもとに、当時の映像を見せてもらいながら貴重なお話をいただきました。

【はじめに】

「豪州」とは、オーストラリアという国のことです。メルボルンというところに3年間住んでいました。皆さんと同じ小学生が通う日本人学校で先生をしていました。先生は海外に行って仕事をしたいな、日本人学校の先生になりたいなという夢を持っていました。26年前、その夢がかなったのです。妻、5歳と3歳の娘を連れてオーストラリアに行きました。それでこの題名にしました。

はじめに、オーストラリアに行ってから思ったこと。今も大切にしている「3つの心」について話します。

「3つの『あ』」です。

- ①「あつい心」…分かれようとする、知ろうとする心
 - ②「あったかい心」…ちがいを受け入れ認める心
 - ③「ありがとうの心」…お互いを認め合う心
- 3つの心を考えながら聞いてください。

【映像から】

ここは「エアーズロック」(世界遺産)です。エアーズロックの上から地平線を見たとき、初めて地球が丸いと感じました。

娘は地域の学校に通いましたが、4月から日本に帰国するため転校することになりました。オーストラリアで1学期だけ過ごしました。みんなにお別れをしてもらいあったかい心になりました。

これは娘の同級生の家族です。一緒に旅行にも行きました。先生も英語が得意ではありませんが、一生懸命話しています。今思うと恥ずかしいですが何とか伝えようとしています。

【最後に】

あたたかい気持ちで受け入れてもらいました。分かれようとする気持ち、チャレンジする気持ち、やってみようとする気持ちが大切です。違いを受け入れて認め合うことが大切です。